

はじめてのせかい 0・1歳児 No.3

絵本大好き

0歳児

本棚からお気に入りの絵本を選んでいきます。自分の『すき』を見つける時間です。その本をもって保育士のひざの上にチョココンと座り、読み終わると、「っかい!(もうっかい)」と指を1本出し保育士の顔を見ました。くりかえし読むたびに、登場人物の表情やしぐさ、建物の色や形、かくれている虫や動物などを発見したり、自分が知っているものと同じであることに気づき、にっこり笑顔で知らせてくれます。

穏やかな時間の中で、心地よさを感じることがこどもの五感を育むことにつながり、保育士や子ども同士の『共有体験』を大切にしています。

(共有体験とは、同じ経験を共にすることで、つながりや絆を深め心を通わせることです。)



1歳児

「いっしょにいこうか!」

ある日、園庭散策に出かけようとした時、1人の子が振り返り「てつないで いっしょにいこうか!」と言いました。保育士が「手を繋ごうだって」と、手と手をそっと繋ぎ合わせるとにっこり!その姿を見て、そばにいた子が「〇〇も!」と、自分から手を繋ぎにいきました。3人がつながると嬉しさの連鎖でみんな笑顔になり、微笑ましい瞬間です。すると保育士の顔を見て「せんせいもつないで」と4人で一緒に歩き出しました。その後はみんなで銀杏や紅葉、どんぐり拾いをして、散策を楽しみました。

友だちを意識して、かかわろうとするこの時期、生活や遊びの中でたくさんの『いっしょに』に出会います。子どもたち一人ひとりの気持ちを大切にしながら、つながりを深めていきたいと思います。

